

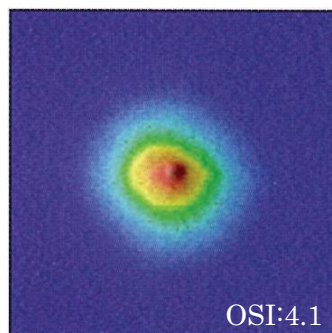
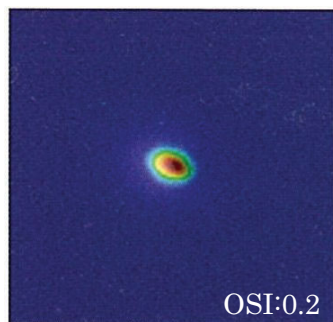
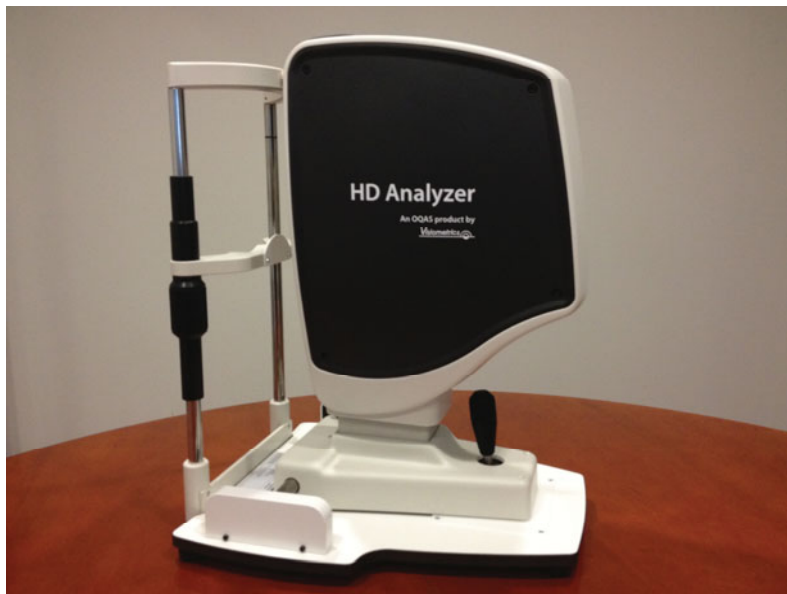
“NEW”

Visiometrics

Optical Quality Analysis System HD アナライザー™

HD アナライザー™ はダブルパス方式により眼内をオートフォーカス、リアルタイムで眼底からの点像を表示すると共に、ベストフォーカスの網膜像を自動的に選択します。

光学的特性を示す各種の測定を行い、解析結果を比較観察できる他覚的測定装置です。



仕様

測定範囲 : +5D ~ -8D S.E. (乱視を含む高度の屈折異常の場合はレンズで矯正)

再現性 : ±0.25 D

精度 : ±0.25 D

被検者の瞳孔径測定 : 自動

精度 : ±0.5 mm

ダイヤフラムの瞳孔径 : 2 ~ 7 mm

画像取得時間 : 240 ms

レーザダイオード波長 : 780 nm

レーザ出力選択 : 自動

ベストフォーカス位置 : 自動

固視標 : 風景と家

XY移動 : ジョイスティック

瞳孔面の最大レーザエネルギー : 2.8mW

<本体の寸法・電源定格>

外形寸法 (HxWxL) : 530 (H) x 350 (W) x 415 (L) mm

重量 : 20kg

電源電圧 : AC100V、50/60Hz

消費電力 : 1.22A

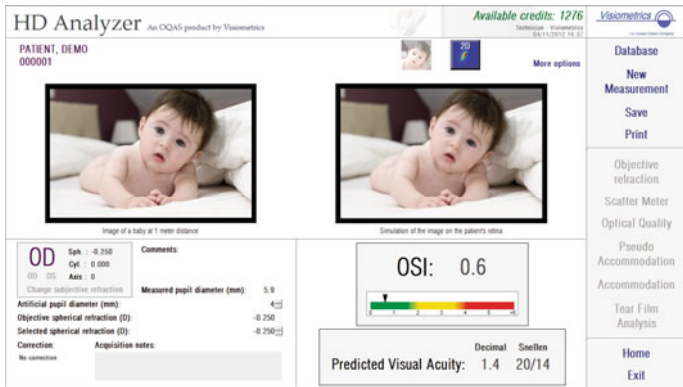
電撃に対する保護の形式 : クラス II 機器

電撃に対する保護の程度 : B 型装着部

<パソコン>

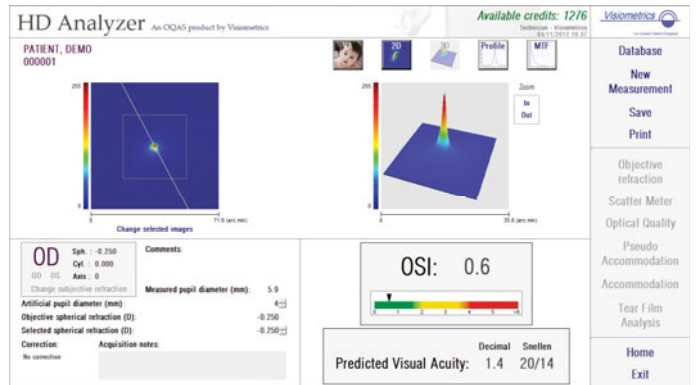
ノート型 Windows PC

- 眼の光学特性の評価に有用な MTF, OSI 他定量的パラメータの解析表示
- 眼内の散乱光の測定 (スキヤッタリング)
- IOL 眼の疑似調節測定
- 涙液層の継続的な分析



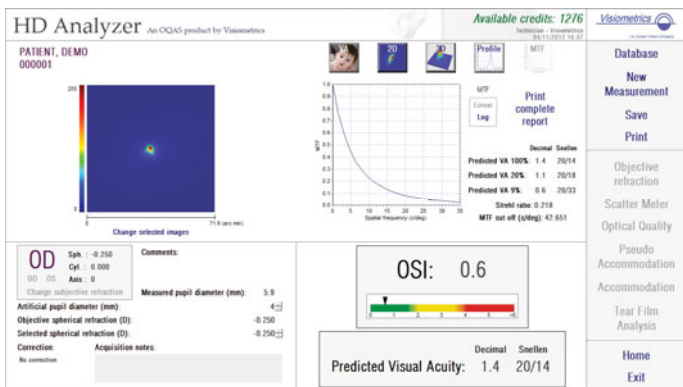
VA シミュレーション表示：

- ・1m先の左の像に対し、網膜上に結像したシミュレーション画像を右側に表示
- ・OSI 値と散乱の程度をカラーコードで表示
- ・予想視力表示



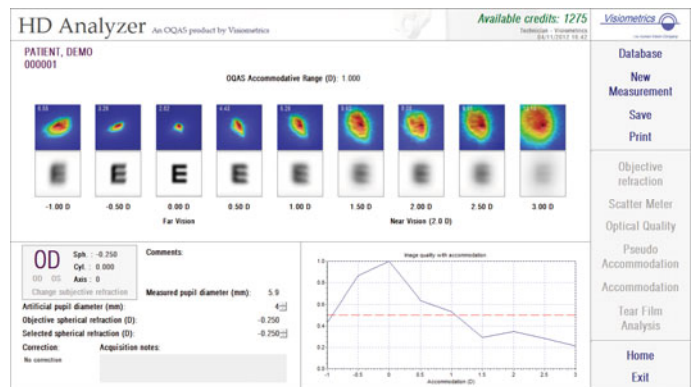
3D 表示：PSF の三次元表示

- ・画像上でマウスを利用して表示の回転及び移動
- ・IN、OUT ボタンにより画像の拡大縮小
- ・画像はマウスのダブルクリックによりエクスポートを行う



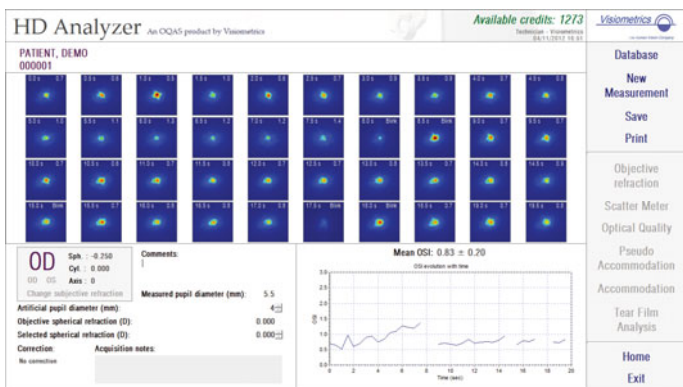
MTF 表示：

- ・画像と網膜像のコントラストとの比率を表すグラフを表示
- ・異なるコントラスト（100%,20%,9%）における予想視力とストレール比を表示



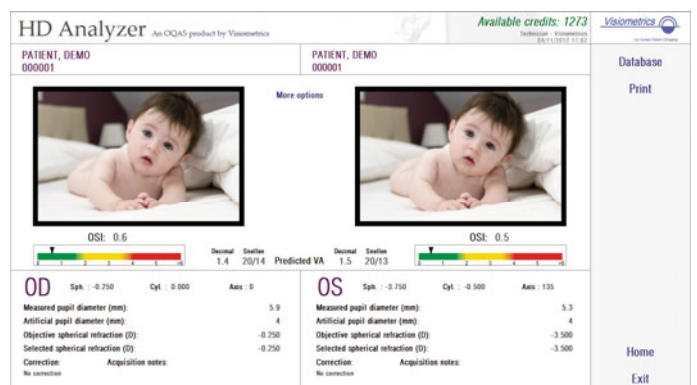
偽調節：IOL 用

- ・ベストフォーカスの位置を基準に-1D~+3Dの範囲を測定
- ・調節の範囲はベストフォーカスの位置から光学的な質が50%低下した位置（グラフ上の赤線）までの屈折の範囲を示す
- ・このモードのみ、被検者には常にターゲットがはっきり見えるように調節の努力をお願いします



涙液層の分析：

- ・20秒間に40枚の画像を取得、OSIの経時変化を表示
- ・涙液層からの散乱光の変化を解析、ドライアイ治療前後の比較に有効



測定と比較：

- ・全ての同一種測定において、測定結果を比較表示

*仕様および外観は、改良の為予告なしに変更する場合があります。

管理医療機器 医療機器認証番号 13B1X00049VM0002

製造販売元



ジャパン フォーカス株式会社

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-37-18 (IROHA-JFCビル) ☎03(3815)2611
 大阪/〒541-0053 大阪市中央区本町4-6-7 (本町スクエアビル) ☎06(6262)1099
 URL: http://www.jfcp.jp/

総発売元

株式会社 JFCセールスプラン

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-3-4 (明治安田生命本郷ビル) ☎03(5684)8531 (代)
 大阪 ☎06(6271)3341 名古屋 ☎052(261)1931 福岡 ☎092(414)7360
 URL: http://www.jfcp.co.jp/

製造元 Visiometrics, S.L., Terrassa, Spain

Printed in Japan 201208